

長崎大学生協 七夕企画「願い～Star Festival～」

第32号
(通算542号)



[組織運営]

取り組み概要

日時：7月上旬
場所：文教キャンパス食堂1階
片淵キャンパス生協店舗内
参加者数や組合員の反応：両キャンパス
合計約600枚もの短冊が飾られました。

概要：
七夕の季節に文教キャンパスと片淵キャンパス
に笹を設置し、願いだけでなく生協への意見や
要望も集められる七夕企画になっています。

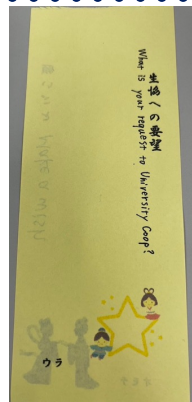
01 大学生協だからこそ

長崎大学は、日本人学生だけでなく留学生も多く在籍をしています。そのような多様な学生が集める大学にある大学生協だからこそ日本人学生だけでなく、留学生に参加してもらえる工夫が必要になります。そこで長崎大学生協組織部では、ポスターに英語の説明も記載しています。また、**短冊にも英語を記載**することで、留学生にも参加してもらうことができます。



02 生協への要望や意見も集める

短冊の表面には願い事を、裏には生協への要望、生協においてほしい商品、学食の好きなメニューを書くことができる3種類の短冊を用意しました。七夕企画と絡めながら生協への要望を聞くことで、**学年や学部を問わず幅広い階層からの意見を集める**ことができました。生協への意見や要望を聞くことは重要ですが、アンケートだけでは意見や要望が集まりづらいのも現状です。何かと掛け合わせて意見や要望を聞く機会が必要ではないでしょうか？



03 学生の元気が大学を盛り上げる

昨年の七夕企画で集まった短冊の枚数は170枚でした。新型コロナウイルスが5類に移行したこともあり、大学に学生が戻ってきた今年は**文教キャンパスで約450枚、片淵キャンパスで約130枚もの短冊**が集まりました。多くの組合員の方に参加していただいたこともあり、とても活気のある七夕企画になりました。七夕企画を通して、**大学全体を盛り上げる**ことができました。

